

令和 8 年度 第 2 回タウンミーティング 概要

○ 日 時：令和 8 年 6 月 23 日（火）午後 7 時～午後 8 時 30 分

○ 場 所：秩父市役所本庁舎 3 階 庁議室

○ テーマ：産業観光支援

○ 参加者：30 人

○ 意見交換（主な内容）

発言者 1：①観光だけでは難しいので、企業誘致が必要なのではないでしょうか。
また、障がい者が働く施設なども、ジョブプラザと連携してはどうでしょうか。

②ロープウェイの構想がありますが、西武鉄道㈱にも力を入れてもらってはどうかでしょうか。

市長回答：①企業誘致については、多様な企業の誘致が必要であると思いますので、様々な分野の企業にあたっています。

②西武鉄道㈱様という話が出ましたが、まずは秩父鉄道㈱様と可能性調査も含めて支援したいと思います。ルートを 3 つ検証していますが、技術的にはどれもできるという回答を得ています。採算性が厳しいというところで、今後、国や県の支援などもより拡充していくように要請しなければならないと考えています。今後、他の企業と協力していくかどうか決めることになります。

発言者 2：①人口減少が激しく、私のところも子どもたちは全員東京に転出してしまっています。観光に就業する人たちをどうやって増やしていくのか教えてください。

観光の目玉を作る必要があります。秩父市には国宝がありません。埼玉県博物館に、秩父神社が所有していた名刀があるのでお借りできないでしょうか。

②三峯神社に行く道など、観光するには道路が悪いです。林道などもきちんと整備して交通網をしっかりとしてほしいと思います。

市長回答：①名刀について承知はしていますが、権利関係もあったり、国宝を保管できる施設がないと難しいです。そういった物が市にあると良いという気持ちは常に持っています。以前から、秩父市の文化財や歴史を理解できる施設がないのが課題だと思っています。

②三峯神社について、今は肌感覚で去年の 3 倍程度の人が来ていると伺っています。

道路整備も難しく、太陽寺ルートの復旧要望があることも承知してい

ますが、落石が多い地域で整備が難しいと聞いています。

担当回答：②秩父市には大きな目玉はありませんが、分散型の観光地として様々なコンテンツはあります。目玉がなくても、年間約 500 万人の観光客、約 360 億円の観光消費額があることはすごいことだと思います。製造業が中心の秩父市ですが、製造業の付加価値額が年間約 500 億円ですので、第 2 の産業の柱になっています。市が目指すのは、滞在時間を長くする、泊まっていただくなど地域の経済が潤って循環する仕組みを作っていきたいと考えています。

発言者 3：秩父市を「ドローンの市」ということで、先端技術を活用して「秩父市に行けばドローン操縦の合宿ができて免許が取れる」などの産業が生まれればと思いますがどうでしょうか。

担当回答：静岡県浜松市と秩父市は、国が認定したドローン航路整備の先行地域になっています。ドローンについては、10 年くらい活動しています。先程、合宿の話もありましたが、ドローンスクールは始めていますので、興味がありましたらぜひ参加してみてください。

発言者 4：①外国人観光客が少ないという話を聞きましたが、外国人の友人に聞くと「外国人が少なくて穴場だ」と言っています。日本語しか聞こえないから嬉しいとのこと。京都や川越、東京などは、外国人が多くてつまらない」と言っています。

②芝桜などの花は、開花時期が読めなくて非常に難しいと思います。秩父市に来ていただいたので、何かしら案内ができたらと思うので、情報が少しでも分かったら良いなと思います。SNS で調べている方もいると思いますが、調べていない方もいるので、そこにフォーカスを当てられたら良いなと思います。

③活動をしている中で、申請関係が辛くて難しいので、いろいろと教えていただけるとありがたいです。

市長回答：①外国人観光客数は、だんだん増えていくのは止めることができないと思っています。そういった時に、秩父らしさといったもの、マナーの部分も含めてしっかり守りながら、良い環境でインバウンドに対応していく必要があると思っています。

②確かに難しいです。来られた方をがっかりさせないような仕組みを、導線も含めて検討したいと考えています。

③どの辺が辛いのか聞かせてほしいです。起業される場合などは、産業支援課が窓口で対応します。親切丁寧に対応しますので気兼ねなく相談してください。

担当回答：②インバウンドですが、秩父が約 5 万人で川越が約 70 万人です。昨年は韓国からが一番多かったです。観光客にとっては、秩父市とか長瀨町とかの境は関係ないので、引き続き連携しながら対応したいと考え

ています。

発言者 5 : ①札所の課題として、メディア露出がうまくできていないと感じています。市でも様々な情報を持っていると思うので、メディアに情報を上げていただくような仕組みや秩父記者クラブの会員数を増やすなどしてほしいです。民間の情報がどうすれば載るのかといった情報があれば教えてほしいです。

②秩父市にないのは海と美術館です。美術館があれば来館者が時間をかけて観るため滞在時間が長くなり良いのではないのでしょうか。

担当回答 : ①ロケーションサービスについては、10 年位前までメディア対応をしていましたが、今はほとんどのメディアから問い合わせはなく、おもてなし観光公社や直接商店街などに問い合わせがあるようです。SNS も強いとは思いますが、やはりメディアというところは大きいので、連携をして誘客活動に努めていきたいと思っていますので、お互いに協力しながらやっていきたいと思っています。

市長回答 : ②美術館については、今までなかなか着手できないところではありました。かなりの文化財がありますが、展示しきれていない課題があります。財団などの力をお借りしながら、何か目指していきたいと思っています。

発言者 6 : 合角ダムで小水力発電ができないでしょうか。埼玉県との交渉を継続して行ってきましたが物価高騰で断念しました。水車が回せる程度の配管はすでにあるとのこと。昼間は吉田元気村の電気を賄い、夜は LED のイルミネーションをしてはどうでしょうか。夜に観光客が来れば宿泊していく可能性もあります。

副市長回答 : 課題がいくつかありまして、携わった方の人件費が出ないです。ランニングコストも出なければ、機械が悪くなった時、10 年後や 20 年後に誰がやるのかという問題があります。電気設備の場合、365 日間、誰かが対応しなければならぬため、継続していかないと事業として成り立ちません。ただ、地域内で電力を作り出すということは必要だと思っていますので研究はしていきたいと思っています。

市長回答 : 人口流出が激しい地域では、地域振興をしようという気持ち自体はものすごく重要だと思っています。この事業ができなくても、何かしらこの地域でできればという気持ちは私も強く思っていますので、庁内でも検討したいと思っています。

発言者 7 : 店を経営しています。インバウンドの関係で未知の体験みたいなものを旅行先で提供するののもすごく大事だと思っています。

①菜食主義者向けのお店があれば良いと思います。

②番場通りなど、観光客がすごいことになっています。宿泊用の施設が

足りないということを聞きますが、結構食い合っている状態です。すぐに行ける秩父みたいに感じているので今の事業としてはありがたいです。もっと長期で滞在してお金を落としてほしいというところと乖離があるのではと感じています。

担当回答：①秩父市内には、そういう食事ができるところがないと聞いていますが、具体的な解決策がまだないので、情報があるようなら教えてほしいです。

②秩父の場合、どうしても土日の宿泊客が多くて、そのピーク時には足りない状況になっています。平日の部分を、インバウンドの方に入ってもらえればと思い、いろいろとやっています。どう平準化すれば良いかが大きな課題だと思っています。

市長回答：①ビーガン対応はすごく大事だと思っています。事業者側の提供にはなりますが、市としても何か取り組みはしていきたいと考えています。

②通年観光がテーマになると考えています。平日もしっかりと観光客にお越しいただけるよう考えていきたいと思っています。足りないパーツがあることを改めて感じました。

発言者 8：夕方になると人が少なくなってしまう。昔はもう少し遅くまでお店は営業していたと思います。朝から来て、夕方遅くや夜はここに行けば良いというような、1日かけて回る観光ができれば良いと思います。

担当回答：ビッグデータからも、午前10時から午後2時まで上がって行って、午後3時過ぎになるとどんどん下がって、午後5時頃は下がりきってしまうというデータがあります。滞在時間を増やすために、冬の時期にイルミネーションを実施したりしてクーポンを配ったこともありましたが、ある程度までしか周遊しませんでした。どこをどう回れば良いか選択肢を見せておいて、「こういうところもありますよ」とご自身で選んでいただけるよう考えていきたいと思っています。